

マーケティングトレンド

AI が役に立つ10のこと

今月号では AI について面白い記事があったので共有したいと思います。最近、身近になってきたAI (人工知能) ですが、何ができて何ができないのかをきちんと知っておくと、生活にも仕事にも役に立つかもしれません。AI がどんなことに役に立つのかをご紹介します。(出典：Financial ダイレクト)



1 画像の生成

AI は画像の作成が得意です。作成したい画像を細かく指示するだけで AI が画像を生成してくれます。



2 注文を取る

ウェンディーズでは、Google のクラウド部門である Google Cloud と提携し、AI がドライブスルーの注文を取る「FreshAI」を導入しました。客の注文を聞き取り、それを調理担当者に伝える役目を担っています。



3 楽曲の作成

AI は音楽を作曲することができます。BGM、ボーカル、コード進行そして完全な曲も作成できるようになっているといわれています。AI を使って古いデモテープから故ジョン・レノンの声を取り出し、ビートルズの新曲が完成したという話題もありました。



4 あなたの真似

AI はあなたの声を真似することもできますし、録音された音声を文字に起こすことも簡単にこなします。あなたの文章の書き方を学習し、あなたの代わりに文章を作成することもできます。



5 食物の育成

AI 農業と呼ばれるもので、高度な AI ソフトウェア技術と衛星画像を使用して作物の監視と評価を行い、リソースを最適化し、食料を効率的に栽培します。



6 ビジネスの効率化

AI テクノロジーの大きな特徴は機械学習です。機械学習はAIとコンピューターサイエンスを融合して、人間の学習方法を真似し、データからアルゴリズム (AI の脳のようなもの) を作成します。より多くのデータを入力すればするほど AI は適応して「学習」します。この学習効果により、より少ないリソースで多くのことができるようになるため、ビジネスは効率化されていきます。



7 車の運転

AI は車の運転もできます。車の周りを見るための目（センサーやカメラ）からの情報をもとに、人や他の車を認識し、何が起こるかを予測します。



そして、最良の経路を選んで安全に運転するための判断を下します。もし新しい状況に遭遇したら、AI は機械学習によってそれを学び取り、次回からより良く対応できるようになります。

9 プログラミング

AI はコードを書く、つまりプログラミングができます。それだけでなく、コーディングにおけるエラーやミス、マルウェアを検出し、アプリの構築、大量のデータの調査と処理、身元確認、不正取引の防止を支援することも可能です。



8 ディープフェイク

ディープフェイクとは現実の情報を加工して偽の情報を組み込み、あたかも本物のように見せかけて相手をだます方法のことです。例えば、偽の画像、偽の音声、偽の大学の作文や小説の執筆、さらには偽のビデオなどが挙げられます。



10 医師の診断を支援する

AI は医師の診断が効率的になるよう支援することができます。例えば AI による X 線分析やがん診断などが可能になります。



最後に・・・チャット GPT にも聞いてみました。

「AI の普及が私たちの生活にもたらす恩恵を教えてください。」



AI（人工知能）の普及が私たちの生活にもたらす恩恵は多岐にわたります。以下は、その主な恩恵を示すものです：

1. 効率化と自動化：例えば、製造業、農業、交通などの産業分野での自動化により、作業の効率が向上し、生産コストが低減します。
2. 診断と医療：AI を利用した医療診断や治療提案は、医師の判断をサポートし、より正確な診断や治療の可能性を高めます。
3. パーソナライズ：オンラインショッピング、音楽、映画の推薦など、個々の好みや嗜好に合わせたサービスの提供が可能になります。
4. 教育：個別の学習進度や能力に合わせたカスタマイズされた学習コンテンツの提供や、学習サポートが強化されます。
5. 言語の障壁の低減：リアルタイムの翻訳サービスや音声認識技術の向上により、異なる言語を話す人々とのコミュニケーションが容易になります。
6. 安全性の向上：自動運転車や監視カメラの技術進化により、交通事故の減少や犯罪の予防が期待されます。
7. 研究と開発：複雑なシミュレーションやデータ解析に AI を利用することで、科学や技術の新しい発見や進歩を加速することができます。
8. 環境問題の対応：気候変動や生態系の監視に関するデータ分析により、より効果的な環境保護策を策定することが可能になります。
9. エンターテインメント：ゲーム、映画、音楽などのエンターテインメント分野でのコンテンツの生成や改善が進みます。
10. 日常生活の助け：家庭用ロボットやスマートホーム技術により、家事や生活の質の向上が期待されます。

ただし、AI の普及には様々な課題や問題点も存在します。プライバシーの侵害、雇用の喪失、道徳的・倫理的問題など、慎重な取り扱いと規制が求められます。

今後、AI の普及で私たちの生活はどのように変わっていくのでしょうか？メリットデメリット両方の意見がありますが、ポジティブにとらえて、どう付き合っていくかきちんと考えてみると良いかもしれません！



株式会社ディーエーエム

〒810-0024 福岡県福岡市中央区桜坂 1丁目14-18 ES ハウス 3

TEL:092-600-1121 Mail:info@dam.co.jp HP:https://www.dam.co.jp



代表取締役
齋藤 亮紀